

## 2022 年度 国際教養学部 FD 活動報告

国際教養学部では2021年度から始まった新カリキュラムと旧カリキュラムの並行も2年目となり、授業の円滑な実施を継続した。なかでも、ディプロマポリシーに基づき学修成果を適切かつ多角的に把握・評価するための新たな仕組みづくりに取り組んでいる。そうした新しい取り組みに、従来から継続して行っている活動も加えて以下報告する（開催日順）。

### 1. 南山学園ハラスメントに対応する説明会

今年度より新しくなったハラスメント相談体制について、学部の審議委員とサポート委員を務める教員を中心として研修を行った。ハラスメント対応が求められる根拠が示され、どのような行為がハラスメントとなり、相談体制がどう変わるか、について理解を深めた。教員同士や学生対応、特に授業運営の中で留意すべき点も明らかとなり、学生指導に生かすことのできる研修となった。（2022年5月11日/参加15名）

### 2. 新カリキュラムへの対応と指導－3つのポリシーを踏まえて

完成年度を迎えて改正した3つのポリシーを踏まえ、新カリキュラムのスタートと旧カリの併存に伴って生じる変更点や注意点を確認した。主に語学学習と演習系科目、フィールドワーク科目において、学生指導に関する留意すべき点を議論したが、特に演習系科目については、新しく3年次から演習が開始されるため、従来は4年次のみであった演習に3年次演習をどう位置付けるか、どのように指導の連続性をもたせるか、について、各教員の考えを中心に運営方法を共有した。（2022年7月13日/参加17名）

### 3. 2022年度3月卒業生（二期生）進路状況について

国際教養学部から送り出した二度目の卒業生について、就職を含めた進路状況と、他学部と比較した特徴を教員間で共有した。一般企業、NPO、大学院進学など多岐にわたる道を学生が選択し、特に環境分野で活動を展開する企業を志向する傾向が見られることは、学部の目指すサステナビリティに資する人材を育てた結果として捉えたい。（2022年7月13日/参加17名）

### 4. ASU 短期留学プログラムの学修成果の共有

昨年度のFD活動方針に挙げていた短期海外プログラムの成果を教員間で共有した。国際教養学科の「実践知形成科目」である短期海外プログラム（2年次生対象/アリゾナ州立大学）は、2018年・2019年に現地で実施、2020年コロナ禍による中止を挟み、2021年はオンライン実施という実績を重ねている。2022年度もオンラインで実施となったが、参加

学生対象に行ったアンケート結果の開示があり、オンライン留学であっても学生の満足度が非常に高かったことが報告された。語学力、プレゼンテーション能力だけでなく、積極的にプログラムにコミットする姿勢が養われたことがうかがえ、日本での学修では得られなかった能力や態度において成長が見られたことは成果であった。(9月7日/参加15名)

#### 5. e-ポートフォリオとルーブリック評価－WebClass でできること

ディプロマポリシーに基づいて学修成果を把握・評価するためワーキンググループを新たに立ち上げ、学部・学科設立時に導入した「学びのポートフォリオ」を見直す作業を2022年度は重ねてきた。ポートフォリオが学生によって十分に活用されているか、学修成果との関連が明確になっているか、について課題を洗い出し、運用上の問題を整理すると共に、新しくルーブリック評価を策定した。その上で、既存のWebClassの機能を有効に活用したルーブリック評価を導入するための第一歩としてWebClass運営会社（データパシフィック）の担当者を講師として招きFD研修会を行った。

具体的には、WebClassに備わっているe-portfolioコンテナにルーブリック評価を載せると、どのような運営になるのか、学生はどのように自己評価をするか、教員はどのように関与できるのか、について知見を共有した。教員自身がルーブリック内容を十分に理解し、学生の指導にどう繋ぐのか、さらに、学生自身が自らの学びをどう構築していくか・それをどう指導するか、については次年度に向けての課題となる。(2022年12月14日/参加15名)

#### 6. 卒業論文の実績と指導について

演習担当教員が、それぞれの学生が取り組んだ研究内容の動向や取り組み状況を開示し、教員間で卒業論文の成果を共有し意見交換がなされた。また、演習の運営の仕方、卒業論文の指導の仕方だけでなく、苦労した点についても知見を共有することによって、学科の執筆規定に関する修正点についての提案や次年度に向けての改善点についても発見があったことは、卒業論文の質を高めることに寄与することになり、次年度への課題とする。(2023年2月19日/参加15名)

以上